

1 整備方針全般について（説明会趣旨・整備方針決定プロセス・市民参加等）

質問		回答
1	最終的に、意見の集約は誰がして、決定は誰がするのか。	市民説明会などでいただいたご意見については、まず市において内容を整理し、総合的に検討した上で、市としての方針を取りまとめてまいります。その上で、施設の整備を進めるためには予算措置が必要となりますので、予算案を議会に提出し、議会でご審議いただくことになります。今後も、市と議会が議論を重ねそれぞれの役割を果たしながら、必要な手続きを経て事業の方向性を決定していくことになります。
2	市民説明会で出された市民からの様々な声は、広報などで市民に見えるようにしてくれるのか。	これまで5回の市民説明会で多くの意見をいただいた一方、子育て世代など参加が少なかった層からのご意見もいただく必要があると感じています。今後、そのような方々から意見を得る方法を検討した上で、いただいた意見を整理し、広報等の媒体を通じて公表していきたいと考えております。

2 新複合施設について（立地条件・費用等）

質問		回答
3	ハローワークとともに複合施設の建築予定地とされている柏原東幼稚園は現在どのような状況となっているのか。	平成24年3月に廃園後は、教育関連事業等に使用させていただいています。
4	複合施設の所有権は土地建物とも柏原市となるのか。	複合施設については、各種補助金等の活用を図るとともに、民間活力の導入も含め、事業手法や施設の所有形態について幅広く検討しながら、本市にとって最も効果的かつ効率的な整備のあり方を検討してまいります。
5	現在、複合施設の予定地付近でマンション建設工事が行われている。複合施設の建設工事の時期はいつ頃になるのか。	立地適正化計画を策定し、その後の設計等の工程にも時間を要することとなりますので、建設工事の着手までに4、5年程度かかると見込んでおります。
6	リビエールホールをどうするのか決まっていない中、複合施設を新築する場合、ホール整備など2重に費用をかけることにならないのか。	新築案はリビエールホールが持つホール機能を複合施設へ移転させ、併せて図書館機能及び公民館機能を集約することを基本的な考え方としております。新築案を進める場合、リビエールホールについては複合施設との機能分担や施設全体のあり方を踏まえて検討を進めてまいります。
7	複合施設の整備について、いつ予算化されるのか。	まずは、この説明会等でいただくご意見等を集約・整理した上で最終的な整備方針を決定してまいりたいと考えており、複合施設の整備について予算化の時期は現時点では決まっておりません。
8	（建設候補地が）旧ハローワークの跡地ということで間口がすごく狭いと思うが、これだけの敷地があるということは、奥行きがすごくあるということか。	複合施設の建設予定地はJRの線路まで奥行きがあり、面積を旧ハローワークと旧幼稚園跡地を合わせて約4500㎡と見込んでいます。

9	複合施設の新築について、入札ではなくプロポーザル方式で業者を選定することになる場合、その審査は市の職員が行うのか。	プロポーザル方式で業者を選定する選定委員というのはまだ決まっていますが、庁舎の場合でいいますと、市の職員や大学の建築の先生などに入っていていただいております。
10	市民の参加や選定方法など広報かしわらで周知があるのか。	提案型か入札か等の事業者選定の方式について、内容が決定となりましたら、市ウェブサイト等に掲載してまいりたいと考えております。
11	ハローワークのところに作るのだとするのならば、例えばバスを出して国分からも来れるような計画があるのか。	ハローワーク跡地での複合施設の建設が決定した場合には、市内循環バスの乗り入れ等について検討していく必要があるものと考えております。
12	今回、複合施設を柏原地区に建設となれば、次は国分地区に何かしらの複合施設が建設されるということか。	施設の複合化にあたりましては、複合化される施設の内容とともに、まちの賑わいの促進や市内における施設配置のバランス等を総合的に勘案して進めていきたいと考えております。
13	リビエールホールを解体して複合施設を建てることも考えられるが、旧ハローワークを解体して複合施設を建てる方が費用が安くて済むという側面があるのか。	複合施設の新築案につきましては、解体費用を含めた建設費や補助等の費用面に着目いたしましたが、将来的なまちづくりの観点も重要視させていただいております。
14	市民文化センターの場所はとても利便性が高い場所であると説明でもあったが、例えば、その場所で、下がショッピングセンター上が公共施設といった案はでなかったのか。	文化センターの場所での民間活用の素案などはないかということですが、現時点ではございません。今後、柏原駅東地区のまちづくり構想等を進めておりますので、それと一体的に、市民の皆様のお声を伺いながらその活用方法、民間活用も含め検討を進めていく必要があると考えます。

3 代替機能について

質問		回答
15	柏原図書館にあった学習スペースについて、どこかの施設で確保されるのか。	令和8年5月に完成しました市民交流センター「ワッカ」に常設されました学習室の他、市役所本庁舎2階のかしわらテラス臨時図書スペースも学習利用が可能となっています。
16	学校の施設は、空いていないのか。	学校の施設につきまして、昔に比べクラス数は減少しておりますが、支援学級や通級教室といった支援教室や放課後児童会の数が増加しており、教室数に余裕はない状況となっています。

4 リビエールホールについて

質問		回答
17	リビエールホールの年間運営費が1億円前後という話だが、毎年変動しているのはなぜか。また、業者は同じ業者だったのか。	年間運営費は、指定管理者に支払う指定管理料だけでなく光熱水費や修繕等の費用を合わせたものとしている関係上、年度ごとに額が違っております。また指定管理者は公募により選定し、5年ごとの更新としておりました。
18	議会で決定したにもかかわらず、図書館をリビエールホールに移転するという計画を人口1%に満たない人数のパブリックコメントで変更したのはおかしいのではないか。	図書館機能をリビエールホールへ移転する計画案は、令和5年6月に公共施設再編検討委員会から提出された答申を受けて市が考案した案でしたが、パブリックコメントや施設利用者の方等から様々なご意見と利便性にも影響が及ぶこと等を総合的に勘案した結果、変更させていただいておりますもので、議会で決定されたものではございません。
19	リビエールホールの改修には補助金はないのか。	リビエールホールの改修について、空調設備や照明設備のLED化については、省エネルギー化を目的とした補助制度の対象となる場合がありますが、ホールは大空間であることや面積、建物構造特性などから、施設全体として高い省エネルギー効果を確保することが難しく、補助制度活用による財政負担の軽減は見込みにくいものと考えています。また、空調設備に加え、音響設備や吊りもの設備をはじめとする舞台機構など、ホール特有の設備の更新にも多額の費用を要する見込みですが、省エネルギー化やその他補助金の対象となりにくく、財政負担の軽減は望めないと考えます。そのため、リビエールホールを単独で大規模改修する場合、一部の設備で補助制度を活用できる可能性はあるものの、改修費全体で考えた際、市の財政負担を大きく軽減することは難しいと判断しています。
20	市の規模に見合っていない大きなホールを建ててしまい、結果、維持できなくなって、手放すという風に認識しているが、市の建築職は何人いるのか。	現在、建築職は12人となっております。今後とも公共施設の適正管理を円滑に進めていける体制づくりに努めてまいります。
21	リビエールホールを転用する場合、空調など一定の設備の整備や修理をしないといけないと考えるが、その場合の費用はどの程度まで許容しているのか。	転用の際の整備等の費用については、転用の用途によって異なってくる見込みであります。現時点では、転用時にどのような設備をいれるのか、どのように改修するのか、まずは調査を進めていきたいと考えております。
22	吊りもの設備の改修費用として約4.5億円かかるということだが、いかほどのものを想定しているのか。	吊りもの改修費用として、約25億円の整備費用のうち約4.5億円とお示ししていますが、大ホールと小ホールにおいて今と同程度のものを維持する場合を想定しております。

5 避難所について

質問		回答
	該当なし	

6 財政について

質問		回答
	該当なし	

7 市の公共施設全般・立地適正化計画等について

質問		回答
23	柏原駅東地区のまちづくり構想について、何年くらいの計画としているのか。	大県本郷線のアンダーパスが開通される等、利便性が高まってきている柏原駅東地区の更なる利便性向上のため、東地区まちづくり構想を立てており、市民の皆様方にもご協力いただいてワークショップ等を進めているところでございます。現時点、いつまでに何をするというところまで計画されていませんが、今後、さらにワークショップ等を行い、皆さんと一緒にどうしたらよいか検討してまいりたいと考えております。

8 長寿命化改修工事について

質問		回答
	該当なし	

9 その他

質問		回答
	該当なし	